

ジャンヌ ダルク

高山-彦

～神のおつげを聞いた 聖女～

わずか13歳で神のおつげを聞き、フランスを救うために国の為 立ち上がった一人の少女
当時のフランスとジャンヌの真相を暴いていきます

地球にはハモニーが
必要である

この表参道高校に転校した主人公香川真琴は合唱部に入部する。しかし合唱部は人数不足で廃部寸前。はたして部員を集めることができるのか……歌の力でみんなの心を動かす青春ストーリーになっています

表参道高校合唱部 櫻井剛

仰げば尊し
～美崎高校吹奏楽部のアンサンブル～
脚本: いずみ吉紘 小説: 舟山崎 泉美

「高徒だとしても心は一つ」
この本は、青島裕人をはじめとした五人の不良が吹奏楽部に入部し、五人とその周りの生徒や顧問の先生たちと変えていくという話です。不良と吹奏楽部の生徒一人一人の物語が書いてあるので自分がこの子の立場だったらどうするかなど考えやすく、とても楽しく読むことができました。吹奏楽のことに興味なかった自分でも新しく知ることか 沢山書いてあってとても面白かったです。



隣の席のヤツが死

めうらしい
作 茅ヶ野

未来は変わるのか

この本は電子書籍のため、スマホやPCで気軽に読むことができます。主人公の死後、か けず知事を見ることになり、ある日見た教習の隣の席の八津が死ぬこと分かるが……という話です。元々本をあまり読まないのでも、漫画風のイラストが読みやすく、スマホで見るとさらに読みやすくなります。本が苦手な方もぜひ読んでください。

この本は、本好きな高校2年生の女子高校生が、夏休みのアルバイトもしている先生に紹介され、その書店がなんと魂の宿る生きた本を扱っている書店化した。そこから主人公の女子高生の不思議な夏休みが始まるというお話です。単行本というだけでもあり、すごく読みやすくて死がどんどん気になる本です。ぜひ読んでみて下さい。



あなたも
本の世界へ入って
みませんか?

神さまのいる書店 三萩 せんや

本のタイトル: 文豪21世紀探偵社設立秘話
著者: 朝霧 つか

僕がよければすべてよし!!

果能力 vs 異能力で単独文豪達の白熱バトルアクション「大2」の小説がこれに登場。ある中で私がおすすめするのは「探偵社設立秘話」です。新しく新入社員を迎える探偵社の人は、どんなことから探偵社が「何故設立したのか」知ることになり、その設立秘話には、「1人の孤独な少年」と「最強の用心棒」が「出会ったのが」すべて始まる。あなたも興味があるなら読んでみては??

小生物語

この本は元々、作者がネットに書いていた日記を本にしたもので、作者の一人林が半分以上小生と書かれていて、不思議に思っている人が読んでいくと、あそこがまさにその理由が書いてあった。気になったら読んでみれば良いと思う。この日記には、所々嘘をまじらせて、日常の中からは嘘をみつめるのが本々に楽しい。内容がゆるゆるなので、寝る前に読むくらいが一番良いと思う。最高にどうでもよくて、面白い本。

小生、ウケる。

「舟を編む」著者: 三浦しをん

～言葉と恋は紙一重～

この作品は、言葉に対して鋭い着眼点を持つ主人公馬締光也が個性的な仲間たちと共に新たな辞書「大渡海」作り奮闘し、しかし恋も少し遅めの恋愛物語。仕事を器用になす真摯な姿に、女性に対しては奥手で情けない姿。そんな彼は初々しい恋をすると同時に言葉に乗せた舟を「大渡海」へ放つ一任者となる。

